(第1面)

### 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 5月 25日

神戸市長 宛

提出者

住 所

〒651-2124

神戸市西区伊川谷町潤和824-1

氏 名 (法人にあっては名称及び代表者氏名) 雪印メグミルク株式会社神戸工場 工場長 関野 信昭

電話番号 078-912-2121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 6 年度の 産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

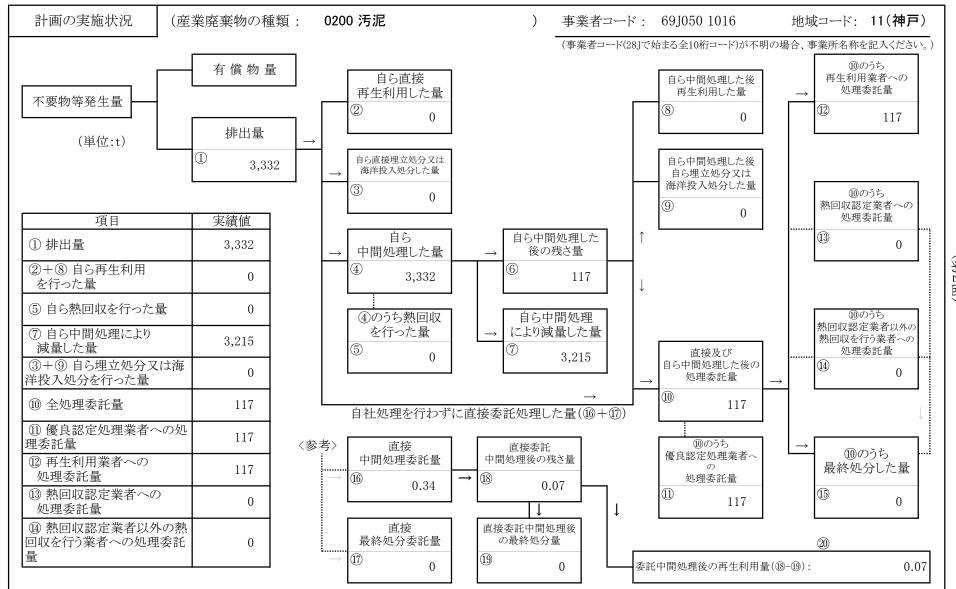
事業場の名称	69J0501016 雪印メグミルク株式会社神戸工場
事業場の所在地	神戸市西区伊川谷町潤和824-1
事業の種類	(0913) 処理牛乳·乳飲料製造業、(1011) 清涼飲料製造業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	2024年4月1日から2025年3月31日

# 産業廃棄物処理計画における目標値

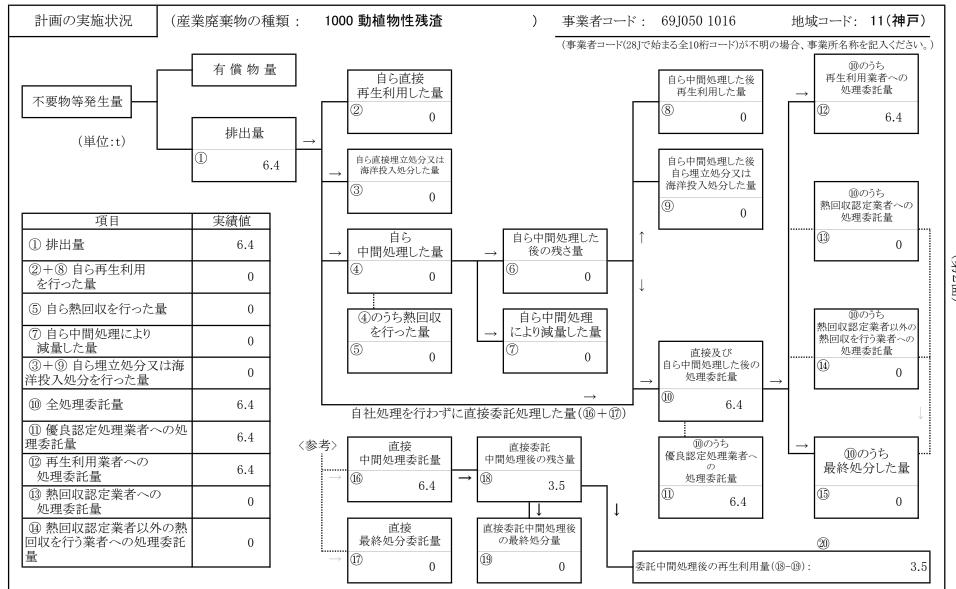
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	3,248 t	全処理委託量	138 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	137 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	138 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	3,110 t	認定熱回収業者への 処理委託量	16 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

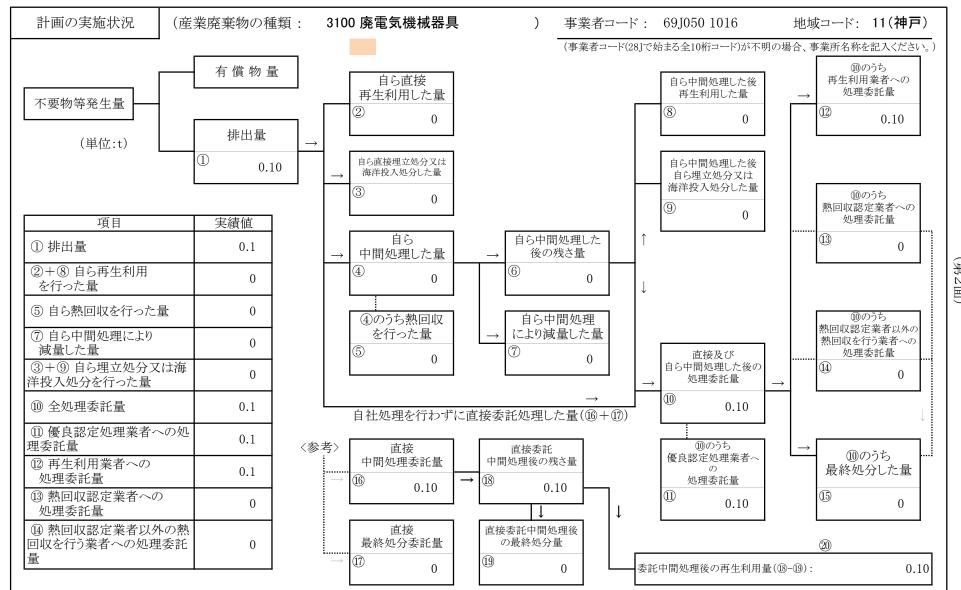




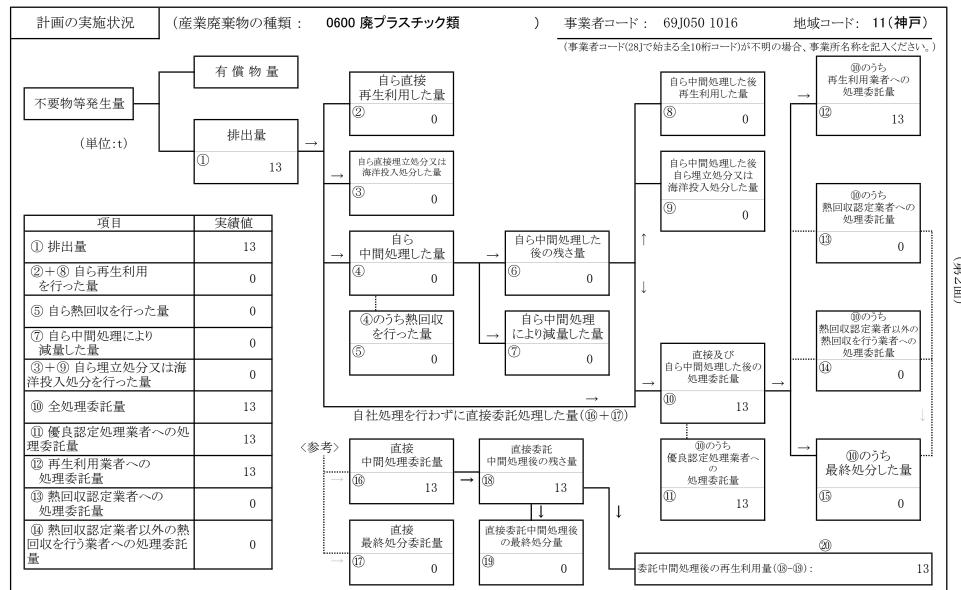




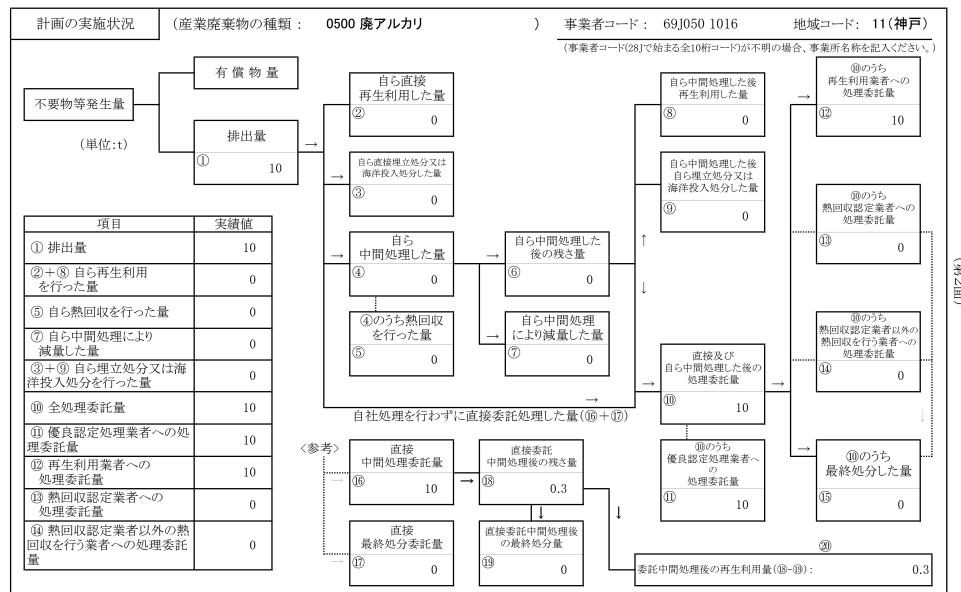




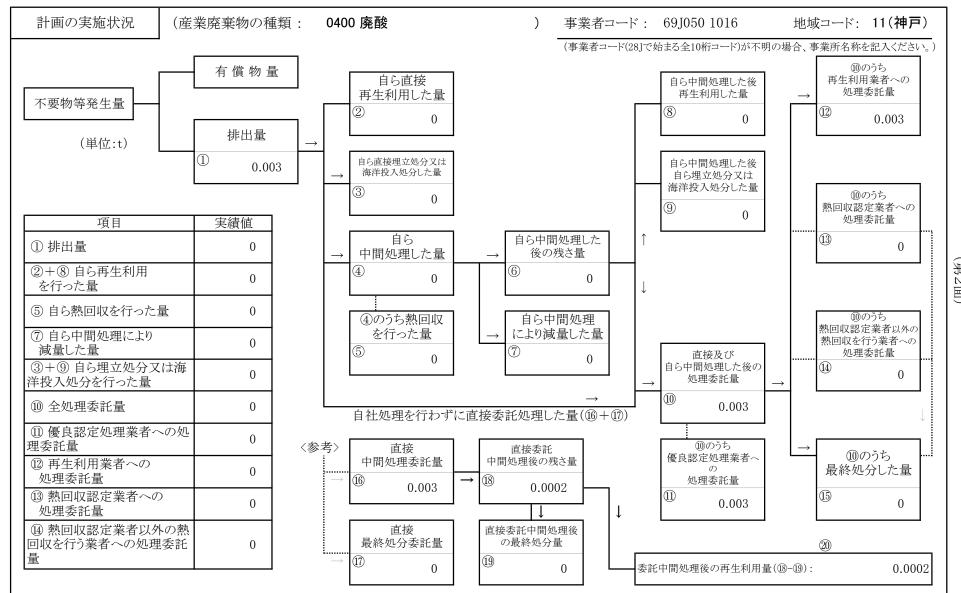




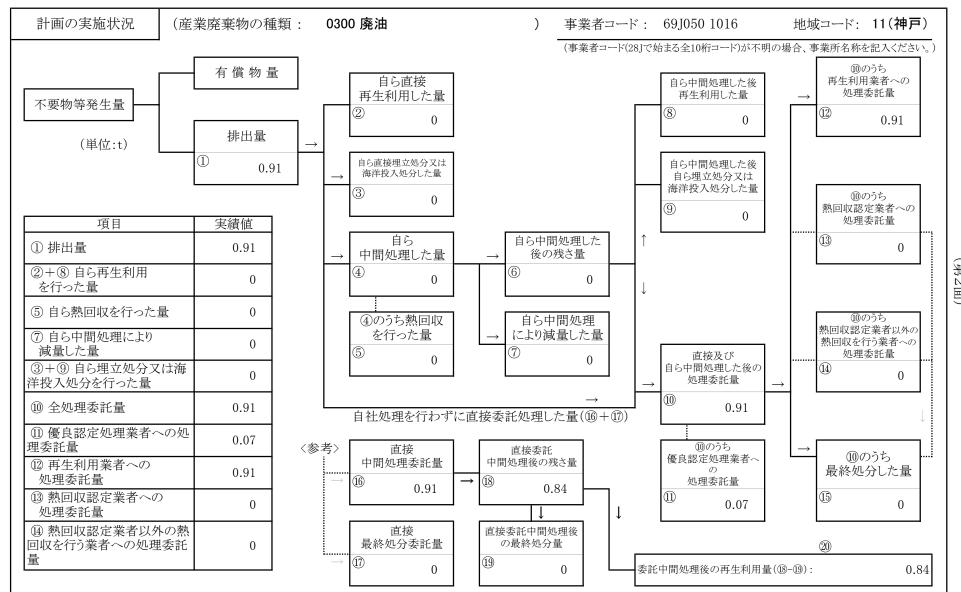




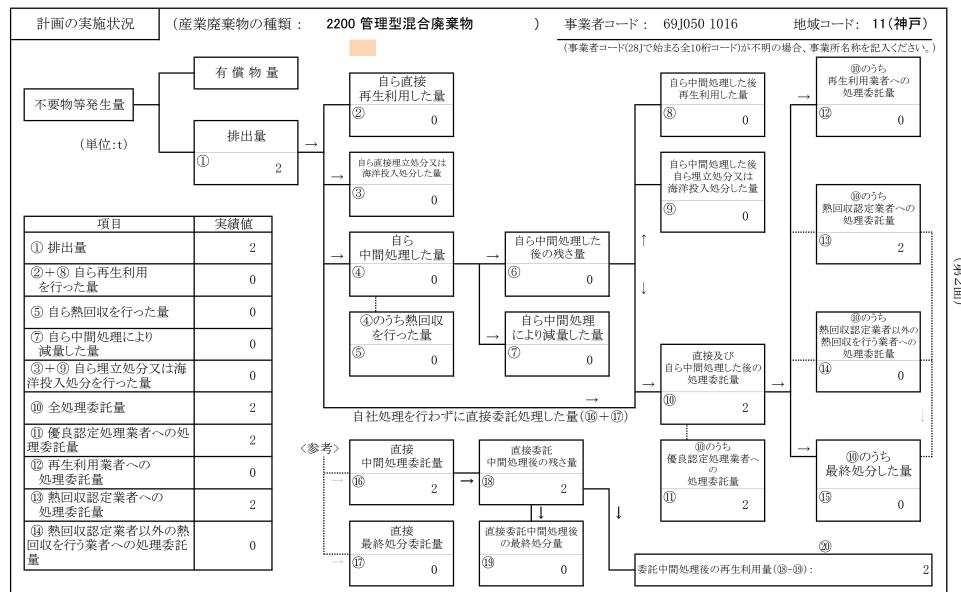




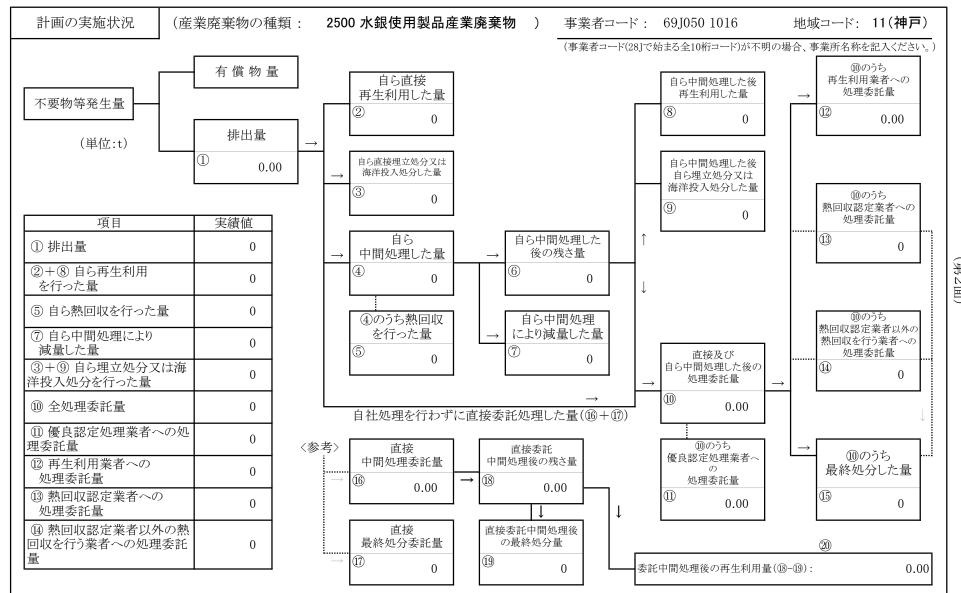




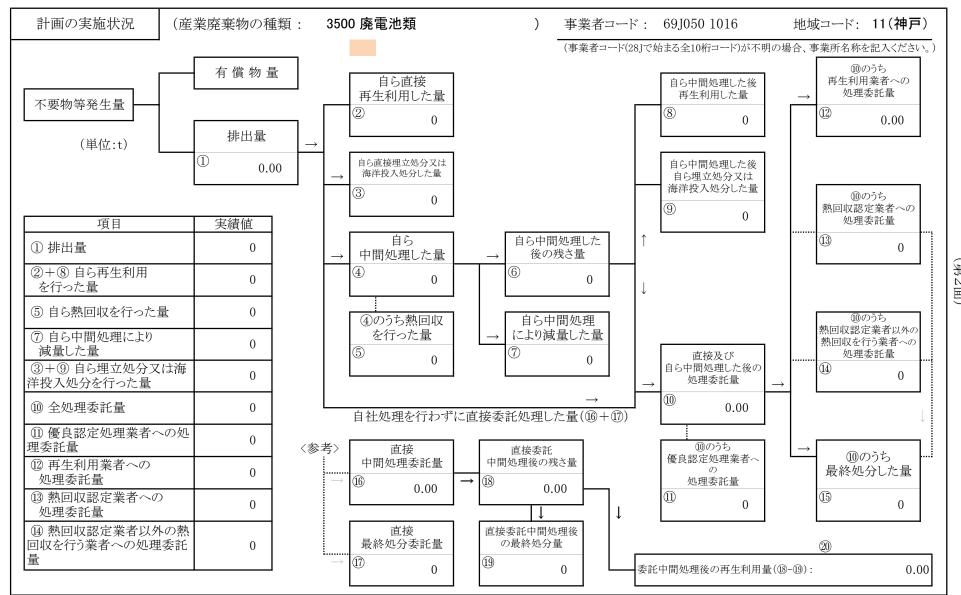












	A	В	С	D	E I	F I	G	н Г	I	J	K	L	М	I N	0	Р	Q	R	S	1 7	гТи	l v	I w I	х	ΥZ	AA AB	AC			
1	廃棄物報告入力データー表	長(2024年度実績)	<u> </u>				~								Ů		~	.,								7.01	7.0			
2		名称	前年工場保管 4	4月 5	月 (	6月 7	月	8月 9	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	工場保管	小計	合計	報告時数量	ì	備	持								
3	管理型混合廃棄物(廃プラ・ 木屑・紙屑・金属屑・ガラス	(株)木村(不燃物)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	910		910	910	2.410				1	最終処分:如	路環境開発					
4	屑)	大栄環境(ヘルメット・安全靴等)		0	0	0	0	0	0	1,500	0	0	0	0	0		1,500	1,500												
5 6 7		瓶ポリキャップ(大豊化学) 香料ポリ容器(大豊化学) ペール缶(大豊化学)		8,418 70	4,755 110	8,268 0	7,101 110	9,460 90	8,893 50	6,944 50	8,996 50	4,625 60	9,931 50	6,898	6,987 0		91,276 760 90	92,126			*********	1746 ± 100 1	+							
8		廃プラ・汚れフィルム(大栄環境) 廃プラ(リウ゚ァックス)(※製品廃棄分)		1,170	1,120	1,190	1,180	1,070	1,030	1,020	990	970	940	1,040	1,030		12,750 0	12,750	12750kg	報告時数量は有価物を除いた値。						C1世。				
6 7 8 9 10 11 12		廃プラ(リヴァックス(ッスイシカムテックス)(※ゴム類) ラップフイルム (東商店)		0	1,060	0	1,270	0	1,160	1,220	0	980	0	940	0		6,630 0	6,630												
	廃電気機械器具	断熱材(東商店) 廃OA機器類(日野金属)有価分 廃OA機器類(日野金属)		0	0	0	0	0	0	0 1,544 80	0	0	0	0	743 18		2,287 98	2,287 98		1										
16		計算値		280	386	289	482	197	251		215	361	167	204			3,332	3,332												
17 18		計算式		※3次処理ス	く(100-含 カム汚泥)	(水率)/100 昆合のため、	)/(MLS 返送ML	S×1.1×10 SSの1.1倍と	とする									,			引抜汚泥濃度									
19		返送MLSS		6524	6282	6247	6357	6129	6904	7519	8311	6552	6252	7431	8495		83,003				返送MLSS	平均 6,917								
20		グリーンサプライズ→神戸グリーン リヴァックス 大栄環境(脱水汚泥)		8,900	11,990	9,040	15,300	6,020	8,910	8,920	9,170	12,590	6,010	8,670	11,810		117,330 0	117,330												
23		含水率		77. 4	77. 7	78, 1	78, 0	77.9	78, 6	77.9	78, 5	79. 3	80, 9	80, 8	79. 3		0 78.7					度含水率 1.7 %								
25	<b>塞</b> 試蔥等活泥	ジャパンウェイスト		0	0	335	10.0	0	10.0	0	10.0	13.3	00. 5	00.0	13.3		335	335			70.									
	ピット汚泥(用水逆洗水槽)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0												
		リウ・ァックス		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0												
	汚泥(土砂)	ハーモニックス・ハーモセレ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0												
		スクリーンゴミ(大栄環境)	0	0	2,090	0	0	0	2,120	400	0	0	0	2,190	440	0	6,400	6,400												
30		ダイシン ジャパンウェイスト(※廃試薬)		0	0	0	0	0	70	400	0	0	0	0	440		840 70	910												
	カ <sup>*</sup> ラス	石塚ガラス(割れ瓶)	0	0	0	0	0	0	980	0	0	0	0	0	0	0	980			1			-							
33	·	石塚ガラス(スレ瓶)		10,489	0	8,934	8,294	12,869	9,979	7,171	7,703	11,150	7,059	8,467	5,750		97,865	98,845	98845kg		専ら品の為報告 合計はスレ期									
34		昌平がうス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			D II 16 N D /II	成と日がた記	0							
35 36		アルミ、ステンレス類(東商店) 鉄くず(東商店)		0	0	1,420 2.570	0	0	<u>0</u>	470 1.650	1 660	0	<u>0</u>	1,120	0		3,010 7,020	10,030	40000	報告	書記載量は有価物	を除いた値で	ですべて有価							
37	(ドラム缶重量:19kg/個)	プレスト・ラム缶、一斗缶(東商店)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	10030kg		物にあたるの									
38	(一斗缶重量:1kg/個) 木屑	東商店(木くず)		0	0	0	_	0		0		0			^		0	0		+	重えだけ 和									
40	不用 廃アルカリ	東岡店(木くり) ダイセキ、ジャパンウェイスト		0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	10.040		10.059	10.059		ダイセ		ジャバンウェイスト:	19							
41		ダイセキ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	,		Ĺ.,										
42		リウ・アックス (※製品廃棄分)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	3												
		ジャパンウェイスト (※廃試薬) 被膜シート有 (浜田)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3			+										
45	<b>茂玉儿</b> 別	被膜シート無(浜田)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
46		浜田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
47	《2024年度統計》																													
49	2024年度産業廃棄物発生量	(種 類)	排水処理		動植物性		廃			是合廃棄物		i < 3°		アルカリ		スチック類		酸		<b>卜汚泥</b>		他汚泥 廃棄・原料廃棄)	水銀使用製品層		廃電池	廃電気機械器具	土砂(総			
50		(発生量)	3, 332	t	6. 4		0.9		2		10		10		13		0.003			t	0.34		0.00		0.00 t	0.1 t	0.0			
51	2024年度産業廃棄物目標	(種 類)	排水処理	理汚泥	動植物性		廃		管理型店	合廃棄物		くず		アルカリ		スチック類		酸		卜汚泥		等汚泥	水銀使用製品原	産業廃棄物	廃電池	廃電気機械器具	合計(t)			
52 53	2029年及准未完米彻日標	(発生量)	3, 226	t	2.7		1.0		3		0			t	13		0.04		1	t	0.78	t	0. 1	t	0.01 t	0. 2 t	3,248			
53		(中間処理による減量化計画)	3, 110	t		t	_	t	-	t		t	0	t	_	t	0	t	去年度項目無	t ELODAST:		t	-	t	- t	- t	3,110			
55	《排水処理汚泥業者ごとの内訳》																			<b>も</b> 。	J = 7									
56			ジャパンウ	フェイスト	リヴァ:	ックス	大栄	環境		i <del>il</del>																				
56 57 58 59	MEG -	排水処理汚泥	0.335	t	3332	t		t	3332											市井湾	海利田和米和木 マロ	(公田 紀生 李								
58		脱水汚泥	0	t	117	t	0	t	117	t											源利用促進調査・予測 を棄物の発生器(+ 。									

再生資源利用促進調査・予測結果報告書 産業廃棄物の発生量(t/年) 3,375

小数点の都合上、排水処理汚泥量を 3332 とする

	Α	В	С	D E	F	G	Н	I	J	K L	М	N	0 P	Q	IR	S T	П	U V	W	X	Y	Z A	A	AC	Αſ	ΑE	ΑГ
1	《2024年度実	績》																									
2			排水処理汚	泥 動植	物性残さ	廃	油	カ゛ラスく	ず	金属くず	廃アルカリ		廃プラスチック類	廃	酸	ピット汚泥	(月	の他汚泥 発試薬・製 品廃棄・原 料廃棄)	水銀使原産業廃		廃電池		型混棄物	廃電気機材	戒器具	土砂	
3	①産業廃棄物	7発生量	3, 332	t 6. 4	10 <b>t</b>	0.9	t	69	t	10 <b>t</b>	10	t	13 <b>t</b>	0.00	3 <b>t</b>	0.0 <b>t</b>	0	. 34 <b>t</b>	0.00	t	0.00	t	2 <b>t</b>	0. 10	t	0.00	t
5 6	②自己直接再	手生利用量	0	<b>t</b> 0.	0 <b>t</b>	0.0	) t	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	(	) <b>t</b>	0 <b>t</b>		0 <b>t</b>	0	t	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0	t
	③自己直接埋 洋投入量	立処分又は海	0	<b>t</b> 0.	0 <b>t</b>	0.0	) <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	(	) <b>t</b>	0 <b>t</b>		0 <b>t</b>	0	t	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0	t
9	④自己中間処	L理量	3, 332	<b>t</b> 0.	0 <b>t</b>	0.0	) <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	(	) <b>t</b>	0 <b>t</b>		0 <b>t</b>	0	t	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0	t
11 12	⑤自己中間処	1理残さ量	117	<b>t</b> 0.	0 <b>t</b>	0. (	) <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	(	) <b>t</b>	0 <b>t</b>		0 <b>t</b>	0	t	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0	t
13 14	⑥自己中間処 量	理後再生利用	0	<b>t</b> 0.	0 <b>t</b>	0.0	) t	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	(	) <b>t</b>	0 <b>t</b>		0 <b>t</b>	0	t	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0	t
15 16	⑦自己中間処 処分又は海洋		0	<b>t</b> 0.	0 <b>t</b>	0.0	) <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0 <b>t</b>	(	) <b>t</b>	0 <b>t</b>	:	0 <b>t</b>	0	t	0	t	0 <b>t</b>	0	t	0	t
18	⑧直接委託及 委託処分量	び自己処理後		t 6. 4						1,0	10	t	13 <b>t</b>	0.00	3 <b>t</b>	0.0 t	0	. 34 <b>t</b>	0.00	t	0.00	t	2 <b>t</b>	0. 10	t	0.00	t
19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	※動植物性残さ:昨年工場保管分0.38合む。 ※排水処理汚泥:自社で脱水してる。 ※廃アルカリ:2016年度(H28年度)~自社の排水処理にてPH調整し、処分。(2016年廃棄洗剤タンク新設) 報告対象は、マニフェスト伝票発行したものの為、通常は報告数量Otとなる。 例外として処理業者へ排出する際は、自社で中和し、(株ダイセキにてエマルジョン燃料化し、再利用。 ※廃酸:酸洗剤も廃アルカリと同様、2016年度(H28年度)~自社の排水処理にてPH調整し、処分。 例外として処理業者へ排出する際は、自社でPH調整後、処理業者(㈱ダイセキ)へ。 ※廃酸:廃棄乳は、自社でPH調整せず、処理業者(リヴァックス)へ。 ※管理型混合廃棄物:不燃物。(内訳:廃プラ・木屑・紙屑・金属屑・ガラス屑) 2020年6月報告より廃棄物の種類を「廃プラ」→「管理型混合廃棄物」に変更。 ※水銀使用製品産業廃棄物:廃蛍光灯。																										

### 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) (7)欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業 廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

	Α	В	С	D	Е	F
1		棄物優良事業所による処	分量			
2	2024	年度実績				
3		業者名	廃棄物分類	処分量	単位	
4		大栄環境(株)	廃フ <sup>°</sup> ラ	12.75	t	
5			動植残渣	6.4	t	
6			管理型混合廃棄物	1.5	t	
7			脱水汚泥	0	t	
8		リヴァックス(ダイセキ)	廃アルカリ	10	t	
9			廃酸	0	t	
10			ピット汚泥	0	t	
11		リヴァックス	汚泥(土砂)	0	t	
12	]		廃酸(※製品廃棄)	0	t	
13			廃プラ(※製品廃棄)	0	t	
14			汚泥(※製品廃棄)	0	t	
15			脱水汚泥	117.33	t	
16		リヴァックス(ツネイシカムテックス)	<b>廃プラ</b> (※ゴム類)	0	•	
17		木村(姫路環境開発)	不燃物	0.91	t	
18		浜田	廃蛍光灯	0.00	t	
19		浜田(野村興産)	廃電池	0.00	t	
20	]	日野金属産業	廃OA機器類	0.10		
21	]	アサヒプリテック	廃試薬等汚泥	0.34	t	
22	]		廃油	0.07		
23	]		廃酸	0.003	t	
24		合計		149.46	t	

# 【2024年度 石塚硝子(スレ瓶)】

0004	;	スレ瓶(C/S	)		スレ瓶(g)		
2024   年度	180ml×40本	100ml×20本	200ml×20本	180ml×40本	100ml×20本	200ml×20本	合計(kg)
十尺				1本141g	1本120g	1本192g	
4月	1584	648	0	8933760	1555200	0	10489
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	1584	0	0	8933760	0	0	8934
7月	0	3456	0	0	8294400	0	8294
8月	2052	540	0	11573280	1296000	0	12869
9月	1080	1620	0	6091200	3888000	0	9979
10月	720	1296	0	4060800	3110400	0	7171
11月	1044	756	0	5888160	1814400	0	7703
12月	828	2700	0	4669920	6480000	0	11150
1月	792	1080	0	4466880	2592000	0	7059
2月	720	1836	0	4060800	4406400	0	8467
3月	468	1296	0	2639520	3110400	0	5750
合計	10872	15228	0	61318080	36547200	0	97865.3kg
	4	計(kg)		61318.1kg	36547.2kg	0kg	97000.3Kg
	総	合計(t)				97.865	t

※総務課松岡氏に資料をもらってスレ瓶(C/S)を入力し、スレ瓶(g)を算出。

<u>ここから4/2</u>5

# 【年度末(3月)の計量について】

工場内保管分の計量(以下3項目)

1. スクリーン残渣(大栄環境) ドラム缶にて保管

<b>听</b>	-I = /. \			
ווי	計量(kg)	リフト重量(kg)	ハ <sup>°</sup> レット重量(kg)	廃棄量(kg)
	1830	1830	20	-20
		$\setminus$	$\setminus$	-20
		1830	1830 1830	1830 1830 20

計量日: 2022/3/31

2. ガラス(石塚硝子) バッカンにて保管

保管場所	計量(kg)	リフト重量(kg)	バッカン重量(kg)	廃棄量(kg)
醗酵棟裏				
受瓶横	3840	3180	150	510
洗瓶前	3840	3180	150	510
合計	$\setminus$	$\setminus$		1020

3. ガラス(昌平) ドラム缶にて保管

	計量(kg)	リフト重量(kg)	パ <sup>°</sup> レット重量(kg)	廃棄量(kg)
白ビン	3250	3180	20	50
茶ビン	3240	3180	20	40
青ビン	3220	3180	20	20
合計				110

4. 電池(浜田) コンテナケースにて保管

	計量(kg)	リフト重量(kg)	n°レット重量(kg)	廃棄量(kg)
電池				44.3
合計				44.3

5. 蛍光灯(浜田) ドラム缶にて保管

	本数(本)	1本当たりの重量(kg)	廃棄量(kg)
蛍光灯(被膜有)	398	0.2	79.6
蛍光灯(被膜無)	91	0.2	18.2
合計		$\setminus$	97.8

※ドラム缶重量は不明の為、スクリーン残渣とガラス(昌平)は廃棄量に含まれている。

# 6/24 アサヒプリテック㈱引取り(廃試薬類)

				74 C 24 E			± 88 hn ₹87.44	hn 1994 o = 14		日体加入日子の利
	種	類	廃棄物の名称	確定数量 (kg)	中間処理場	中間処理方法	中間処理後 の重量(kg)	処理後の再利 用用途	最終処分場	最終処分場での利 用用途
0200	汚泥(泥状のもの	<b>)</b> )	汚泥(廃試薬)	0.073	アサヒプリテック北九州工場	焼却	0.0		ひびき灘開発㈱ (福岡県北九州市)	埋立(管理型)
	7 3 113 (113 ) (12 )	,	汚泥	335.000	アサヒブリテック北九州工場	焼却	70.4		ひびき灘開発㈱	_
7000	燃えやすい廃油		特廃油(廃試薬)	0.000	アサヒプリテック北九州工場	焼却	0.0			埋立(管理型)
7000	Min/C (* す O ) 元 im		特廃油	0.000	アサヒプリテック北九州工場	焼却	0.0		_	_
0300	廃油		廃油(廃試薬)	0.100	アサヒプリテック北九州工場	焼却	0.0		_	_
0000	<b>ј</b> елш		廃油	0.000	アサヒプリテック北九州工場	焼却	0.0		_	_
7100	pH2.0以下の廃酎	44	特廃酸(廃試薬)	3.001	アサヒプリテック北九州工場	中和	3.0			埋立(管理型)
7100	P112.09X   07/9EB	×	特廃酸	0.000	アサヒプリテック㈱神戸工場	中和	0.0		住友大阪セメント(株) (兵庫県赤穂市)	
0400	廃酸		廃酸(廃試薬)	0.000	アサヒプリテック北九州工場	焼却	0.0			埋立(管理型)
7425	廃油(基準値を起	望える有害	特廃油有害(廃試薬) 1・1・1ートリクロロエタン	0.000	アサヒブリテック北九州工場	焼却	0.00		_	-
7423	物質を含む	<b>҈もの</b> )	特廃油有害(廃試薬) トリクロロエチレン	0.000	アサヒプリテック北九州工場	焼却	0.00		_	-
			特汚泥有害	0.050	アサヒブリテック(株)神戸工場	その他	0.01			焼成・焼却 (セメント原料)
7426	汚泥(基準値を起	習える有害	(シアン化合物)	0.030	7 9 C 7 9 7 9 7 7 7 7 7 7 7 7 平 广 工 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	中間処理	0.01			焼却 (セメント原料他)
7420	物質を含	むもの)	特汚泥有害クロム	0.000	アサヒブリテック(株)神戸工場	その他	0.00			
			(6価クロム化合物)	-0.000	/ グピク グ / グ / グ / (市外 T 中 )	中間処理	0.00			
		合計		338.224						